



平成27年7月31日

ギャラリー「棟方志功展」開催のお知らせ

筑波銀行（頭取：藤川 雅海、本店：茨城県土浦市）は、当行ギャラリーにおいて「棟方志功展」を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

棟方志功は、20世紀を代表する世界的版画家であります。青森県生まれで、ねぶた祭りには跳人として参加するほど祭り好きでもありました。今回、つくば市のお祭り「まつりつくば」の開催時期に合わせ「棟方志功展」を開催いたします。

志功の代表作である「二菩薩釈迦十大弟子」をはじめ「吉祥天妃の柵」「ハイビスカス妃の柵」など30点の作品を展示いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

記

1. 会 場 : 筑波銀行本部ビル2F ギャラリー
2. 開催時期 : 平成27年8月13日（木）～平成27年8月23日（日）
3. 休 館 日 : なし
4. 開催時間 : 午前9時～午後5時まで（入場無料）

以上

| | | | |
|------------------|----------|----|--------|
| 報道機関のお問合せ先 | | | |
| 筑波銀行 | 総合企画部広報室 | 岡野 | 内線3730 |
| TEL 029-859-8111 | | | |

MUNAKATA SHIKO



筑波銀行ギャラリー展

棟方志功展

期間 平成27年8月13日(木)~8月23日(日)
開館時間 9:00~17:00 (土日開館)
会場 筑波銀行本部ビル2階ギャラリー

 筑波銀行
<http://www.tsukubabank.co.jp>

 株式会社 筑波銀行 〒305-0032 茨城県つくば市竹園1丁目7番
TEL.029-859-8111 (地域振興部：岩本)



《ご案内》

今回は、20世紀を代表する世界的版画家 棟方志功の作品を展示いたします。

棟方志功は青森県に生まれ、大の祭り好きでもあり、生前はねぶた祭りに跳人としても参加していました。祭りをこよなく愛した棟方志功の作品を当地（つくば市）の祭り時期に合わせ展示いたします。展示作品は棟方志功の代表作でもある「二菩薩釈迦十大弟子」をメインに「吉祥天妃の柵」

「ハイビスカス妃の柵」「柳縁花紅図」など30点の作品を展示いたします。棟方志功の版画をじっくりとご鑑賞ください。

二菩薩釈迦十大弟子

昭和30年サンパウロビエンナーレ国際美術展で版画部門最高賞、翌31年のヴェネツィア・ビエンナーレ国際美術展にてグランプリの国際版画大賞を受賞。世界のムナカタとなった代表作であり、文殊・普賢の二菩薩と、釈迦の10人の高弟の姿を彫ったものである。

略歴

| | | |
|-------|-------|---|
| 1903年 | 明治36年 | 青森県で刀鍛冶職人の三男として生まれる。(15人兄弟) 幼少の頃、囲炉裏の煤で眼を病み極度の近眼となる。 |
| 1921年 | 大正10年 | ゴッホの絵画（ひまわり）と出会い感動し、芸術家を目指す。 |
| 1924年 | 大正13年 | 青森市内の善知鳥神社でのスケッチを好んだ。画家を志し、東京に上京する。 |
| 1926年 | 大正15年 | 版画家川上澄生の作品に影響され、版画の道を志すきっかけとなる。 |
| 1928年 | 昭和3年 | 第9回帝展に「雑園（油絵）」を出品し入選する。 |
| 1930年 | 昭和5年 | 文化学院で美術教師を務める。 |
| 1932年 | 昭和7年 | 日本版画協会会員となる。 |
| 1934年 | 昭和9年 | 佐藤一英の詩「大和し美し」を読んで感動、後の作品制作のきっかけとなる。 |
| 1936年 | 昭和11年 | 国画展に出品の「大和し美し」が出世作となり、これを機に柳宗悦、河井寛次郎ら民芸運動の人々と交流するようになる。 |
| 1940年 | 昭和15年 | 「釈迦十大弟子」を制作 |
| 1945年 | 昭和20年 | 東京代々木の自宅が空襲で消失。戦前の作品や板木のほとんどを失う。 |
| 1948年 | 昭和23年 | 東京の空襲で板木消失の「釈迦十大弟子」文殊・普賢両菩薩を改刻する。 |
| 1955年 | 昭和30年 | 第3回サンパウロ・ビエンナーレ国際美術展で版画部門最高賞受賞。 |
| 1956年 | 昭和31年 | 第28回ヴェネツィア・ビエンナーレで日本人初の国際版画大賞を受賞。「世界のムナカタ」の地位を確立する。 |
| 1969年 | 昭和44年 | 青森市名誉市民第1号となる。 |
| 1970年 | 昭和45年 | 文化勲章受賞。 |
| 1975年 | 昭和50年 | 東京にて永眠 |

